

様式第十五（第四十八条第一項、第五十一条第一項及び第五十二条関係）

（記載例）形質変更時要届出区域内における土地の形質の変更届出書

○年 ○月 ○日

高松市長 殿

届出者 ○○県○○市○○町○番○号
 △△△△株式会社
 代表取締役 ○○○○
（氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名）

土壤汚染対策法第12条（第1項、第2項、第3項）の規定により、形質変更時要届出区域内における土地の形質の変更について、次のとおり届け出ます。

形質変更時要届出区域の所在地	高松市△△町○○番○号、○○番×号
土地の形質の変更の種類	掘削（ボーリング調査）
土地の形質の変更の場所	別紙○のとおり
土地の形質の変更の施行方法	別紙△のとおり
土地の形質の変更の着手予定日又は着手日	○年 ○月 ○日
土地の形質の変更の完了予定日又は完了日	○年 ○月 ○日
土地の形質の変更の施行中に地下水汚染の拡大が確認された場合における対応方法	別紙□のとおり
事故、災害その他の緊急事態が発生した場合における対応方法	別紙×のとおり
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土地について土地の形質の変更をしようとする場合	土壤汚染状況調査に準じた方法による調査の結果 分析を行った計量法第107条の登録を受けた者の氏名又は名称 別紙●のとおり 株式会社○○分析
自然由来等形質変更時要届出区域から搬出された自然由来等土壤を使用する場合にあっては、当該自然由来等形質変更時要届出区域の所在地	

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

※添付書類

- 土地の形質の変更をしようとする場所を明らかにした形質変更時要届出区域の図面
- 土地の形質の変更をしようとする形質変更時要届出区域の状況を明らかにした図面
- 土地の形質の変更の施行方法を明らかにした平面図、立面図及び断面図
- 土地の形質の変更の終了後における当該土地の利用の方法を明らかにした図面
- 土壤汚染状況調査において最大形質変更深さより一メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった場合であって、当該深さの位置の土壤について土地の形質の変更をしようとするときは、第三条から第十五条までに定める方法に準じた方法により、当該土壤の特定有害物質による汚染状態を明らかにした図面
- 自然由来等形質変更時要届出区域（法第十八条第二項に規定する自然由来等形質変更時要届出区域をいう。以下同じ。）から搬出された自然由来等土壤（同項に規定する自然由来等土壤をいう。以下同じ。）を使用する場合にあっては、次に掲げる書類及び図面
 - 当該自然由来等形質変更時要届出区域が形質変更時要届出区域であって、当該土地の土壤の特定有害物質による汚染状態が専ら自然又は専ら当該土地の造成に係る水面埋立てに用いられた土砂に由来するものであることを明らかにした書類
 - 当該自然由来等形質変更時要届出区域内の土地の土壤の特定有害物質による汚染状態を明らかにした図面
 - 土地の形質の変更をしようとする者が当該土地の所有者等でない場合にあっては、自然由来等形質変更時要届出区域から搬出された自然由来等土壤を使用することについての当該土地の所有者等の同意書